

事務事業名	松尾浄化管理センター増改築更新事業			会計	下水道	実施区分	継続	
				事業種別	政策	開始	6 終了	
H29作成課等名	下水浄化センター	H29係等名	施設管理係	H28担当課等名 下水浄化センター				
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	45	居住基盤の向上					
目的	対象(誰・何を)	松尾浄化管理センター			対象指標	指標名及び単位		28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	老朽化した設備の機能回復及び処理人口の増加に対応する処理能力を確保する				下水処理能力(m3/日)	49000	
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度(%)				長寿命化済施設数(箇所)	3	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	現下水処理能力(49,000)／計画下水処理能力(49,000)×100=(%)		100	100	100	100	
	成果指標	長寿命化を実施した施設個所(累計)		2	2	3	3	
	定性目標							
事業概要	<p>松尾浄化管理センターについては供用開始後30年以上経過し、各施設の設備が老朽化により機能低下が見られようになった。よって、機能維持及び放流水水質基準確保のため計画的に改築更新を行い施設の長寿命化を図っていく事業である。</p>							
28年度事業内容	事業内容				名称		活動指標	
	松尾浄化管理センター増改築工事 (1)消化ガス発電機設置工事(25kw4基) (2)長寿命化再構築工事(用水砂ろ過施設) (3)長寿命化実施設計(No.2脱水機) (4)長寿命化実施設計(ゲート設備)				工事及び設計個所		4カ所	
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		84,526	149,530	149,530	0	[27特定財源] (国)社会資本整備総合交付金(1/2～5.5/10) (起)下水道事業(充当率100%)		
国庫支出金		34,267	79,785	79,785		[28特定財源] (国)社会資本整備総合交付金(1/2～5.5/10) (起)下水道事業(充当率90～100%)		
県支出金						[補足]28年度より企業会計方式へ移行するため、科目コード及び名称が変更となる。また、下記の「中事業名」は、「目名」と読み替える。		
起債		34,625	59,200	59,200				
その他								
一般財源		15,634	10,545	10,545				
人件費計(千円)②		6,439	6,439	5,687	0			
正規職員所要時間		1,500	1,500	1,500				
臨時職員所要時間		1,000	1,000	300				
総事業費①+②		90,965	155,969	155,217	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り		第1期長寿命化計画(H25～H29)の内、用水砂ろ過設備機の長寿命化を行った。 No.2脱水機、ゲート設備の長寿命化の実施設計を行った。 平成29年度より汚泥焼却施設が老朽化に伴い稼働停止し、消化ガスが余るため、有効利用方法として消化ガス発電機を増設した。						
改革改善の考え方	①問題点	供用開始から39年が経過し維持・修繕工事が主体となることから、補助事業を取り入れた整備が課題となる。 第1次飯田市下水道事業経営計画と整合させながら、長寿命化に取り組んでいく。						
	②改革提案	長寿命化計画、下水道総合地震対策計画による改築を計画的に実施することで、施設・機械電気設備等の耐用年数の延命及び施設の耐震化を図る。						